



※ここにある取付例は、基本的に運転席側を表しています。

■ ヴォクシー (H19/6~現在) / ノア (H19/6~現在) 取付例

○フロントドア ※別売スピーカー取付キット SKT-100S 3,000円(税抜き) (あるいは高音質ハイブリッドブラケット SKX-101S 5,500円(税抜き))を使用して取り付けてください。

トヨタ

※純正スピーカーはリベットで固定されています。リベットの除去方法を参照してください。なお、取り除いたリベットは再使用できません。

※別売スピーカー取付キット SKT-100S付属⑤トラスねじは余り力強く締め付けると空回りしてしまい固定できなくなる場合がありますのでご注意ください。

■ ルークス (H21/12~H25/3) / パレット (H20/1~H25/2) 取付例

○フロントドア ※別売高音質ハイブリッドブラケット SKX-201S 5,500円(税抜き)を使用して取り付けてください。

○純正ツイーター位置へのツイーター取付

※別売ツイーターインナーブラケット SKB-100 3,800円(税抜き)を使用して取り付けください。

※詳しくは当社発行の「ツイーター位置へのツイーター取付」マニュアルをご覧ください。

※別売ツイーターインナーブラケット SKB-100付属のツイーターブラケットの下図矢印部分をニッパーなどで切り取り、ツイーターを図のようにブラケットに固定します。

1. フロントビニールガーニッシュおよびインストルメントサイドパネルを取り外します。

2. インストルメントアップガーニッシュを、目録およびオートライトのセンサーと純正ツイーターのコネクターを外して、取り外します。

3. インストルメントアップガーニッシュ裏面より、純正ツイーターを、タッピングねじを外して取り外します。

4. 別売ツイーターインナーブラケットSKB-100付属のツイーターブラケットの下図矢印部分をニッパーなどで切り取り、ツイーターを図のようにブラケットに固定します。

5. ブラケットに固定したツイーターを図のような方向に、純正タッピングねじ2本で取り付けます。ツイーター非装着車には別途φ5x12mmのタッピングねじ計4本を用意すれば取付可能です。

日産 スズキ

■ ヴィッツ (H22/12~現在) 取付例

○フロントドア ※別売スピーカー取付キット SKT-100S 3,000円(税抜き) (あるいは高音質ハイブリッドブラケット SKX-101S 5,500円(税抜き))を使用して取り付けてください。

トヨタ

○リアドア ※リアスピーカーの取り付けはフロントドアと同じ要領で取り付けてください。

※純正スピーカーはリベットで固定されています。リベットの除去方法を参照してください。なお、取り除いたリベットは再使用できません。

※別売スピーカー取付キット SKT-100S付属⑤トラスねじは余り力強く締め付けると空回りしてしまい固定できなくなる場合がありますのでご注意ください。

■ セレナ (H22/11~現在) 取付例

○フロントドア ※別売高音質ハイブリッドブラケット SKX-101S 5,500円(税抜き)を使用して取り付けてください。

○リアドア ※リアスピーカーの取り付けはフロントドアと同じ要領で取り付けてください。

日産

■ ミライース (H23/9~現在) 取付例

○フロントドア

○リアドア

ダイハツ

※リアスピーカーの取り付けはフロントドアと同じ要領で取り付けてください。

■ 純正ツイーター位置へのツイーター取付

※別売ツイーターインナーブラケットSKB-100 3,800円(税抜き)を使用して取り付けください。

※詳しくは当社発行の「ツイーター位置へのツイーター取付」マニュアルをご覧ください。

4. 別売ツイーターインナーブラケットSKB-100付属のツイーターブラケットの下図矢印部分をニッパーなどで切り取り、ツイーターを図のようにブラケットに固定します。

1. フロントビニールガーニッシュおよびインストルメントサイドパネルを取り外します。

2. インストルメントアップガーニッシュを、目録およびオートライトのセンサーと純正ツイーターのコネクターを外して、取り外します。

3. インストルメントアップガーニッシュ裏面より、純正ツイーターを、タッピングねじを外して取り外します。

5. ブラケットに固定したツイーターを図のような方向に、純正タッピングねじ2本で取り付けます。ツイーター非装着車には別途φ5x12mmのタッピングねじ計4本を用意すれば取付可能です。

■ ムーヴ (H22/12~現在) 取付例

○フロントドア

○リアドア

ダイハツ

※リアスピーカーの取り付けはフロントドアと同じ要領で取り付けてください。

■ N BOX (H23/12~現在) 取付例

○フロントドア ※別売高音質ハイブリッドブラケット SKX-201S 5,500円(税抜き)を使用して取り付けてください。

○リアサイド

ホンダ

※リアスピーカーの取り付けはフロントドアと同じ要領で取り付けてください。

■ フリード (H20/5~現在) 取付例

○フロントドア

○リアサイド

ホンダ

※リアスピーカーの取り付けはフロントドアと同じ要領で取り付けてください。

【純正スピーカーの取り外し】

内側にフックをつまみ、ねじ止め用のパーツを取り外す。

※純正スピーカーの取り外しは、ねじを外し、下部2ヶ所のフックを持ち上げるように外してください。

○リアサイド

○リアサイド

ホンダ

※リアスピーカーの取り付けはフロントドアと同じ要領で取り付けてください。

■ フリード (H20/5~現在) 取付例

○フロントドア

○リアサイド

ホンダ

※リアスピーカーの取り付けはフロントドアと同じ要領で取り付けてください。

【純正スピーカーの取り外し】

内側にフックをつまみ、ねじ止め用のパーツを取り外す。

※純正スピーカーの取り外しは、ねじを外し、下部2ヶ所のフックを持ち上げるように外してください。

○リアサイド

○リアサイド

ホンダ

※リアスピーカーの取り付けはフロントドアと同じ要領で取り付けてください。

■ デミオ (H19/7~現在) 取付例

○フロントドア ※別売高音質ハイブリッドブラケット SKX-101S 5,500円(税抜き)を使用して取り付けてください。

○リアドア

マツダ

※リアスピーカーの取り付けはフロントドアと同じ要領で取り付けてください。

【純正スピーカーの取り外し】

取付面にあるリブ(2ヶ所)をニッパーなどで斜めに切り取り、取り外します。

※フロントドア/リアドアスピーカーコネクター(配線側から見た状態)を取り外します。

※車前側配線コードと切断した交換コードを①エレクトロタップで接続します。(接続方法の「コネクターが合わない場合」を参照してください。)

※リアスピーカーの取り付けはフロントドアと同じ要領で取り付けてください。

○リアサイド

○リアサイド

マツダ

※リアスピーカーの取り付けはフロントドアと同じ要領で取り付けてください。

■ デリカD:5 (H19/1~現在) 取付例

○フロントドア ※別売スピーカー取付キット SKM-301S 4,000円(税抜き) (あるいは高音質ハイブリッドブラケット SKX-201S 5,500円(税抜き))を使用して取り付けてください。

○リアドア

三菱

※リアスピーカーの取り付けはフロントドアと同じ要領で取り付けてください。

【純正スピーカーの取り外し】

ドリルで3ヶ所下穴を開けます。ピッチ: φ150mm 穴径: φ3.5mm

※純正スピーカーの取り外しは、ねじを外し、下部2ヶ所のフックを持ち上げるように外してください。

■ リベットの除去方法

●純正スピーカーがリベットで固定されている場合

リベットのロック部(中心部)にドリルで穴をあける要領で、こじりながら取り除き、リベット本体も取り除きます。リベットの破片も拾って取り除きます。取り除いたリベットは、再使用出来なくなります。

■ ワゴンR (H24/9~現在) 取付例

※別売高音質ハイブリッドブラケット SKX-201S 5,500円(税抜き)を使用しての取付も可能です。

○フロントドア

○純正ツイーター位置へのツイーター取付

※別売ツイーターインナーブラケットSKB-100 3,800円(税抜き)を使用して取り付けください。

※詳しくは当社発行の「ツイーター位置へのツイーター取付」マニュアルをご覧ください。

1. フロントビニールガーニッシュおよびインストルメントサイドパネルを取り外します。

2. インストルメントアップガーニッシュを、目録およびオートライトのセンサーと純正ツイーターのコネクターを外して、取り外します。

3. インストルメントアップガーニッシュ裏面より、純正ツイーターを、タッピングねじを外して取り外します。

4. 別売ツイーターインナーブラケットSKB-100付属のツイーターブラケットの下図矢印部分をニッパーなどで切り取り、ツイーターを図のようにブラケットに固定します。

5. ブラケットに固定したツイーターを図のような方向に、純正タッピングねじ2本で取り付けます。ツイーター非装着車には別途φ5x12mmのタッピングねじ計4本を用意すれば取付可能です。

○リアドア

スズキ

※リアスピーカーの取り付けはフロントドアと同じ要領で取り付けてください。

締め付けトルクについて

ものをねじめる力のことをトルクと呼んでいます。一つの野球のバットを、一人はグリップ、もう一人は先端の太い部分というように二人で握り、互いに逆方向へねじる競争をしてみると、太いほうを握っている人の方が有利ですね。このように同じ力を使っても、半徑の大きなものを握ったほうが中心にかかるねじの力つまりトルクは大きくなります。

【ねじの締め付けトルク】：大人が通常のドライバーを使って普通の力でねじ締めするときのトルクが、大体1~2N・m (0.1~0.2kgf・m) です。

【ボルトの締め付けトルク】：必要工具に例としてあげたMODEL 800Mの工具をつかい、25kgの方で締めるときのトルクが大体49N・m (5kgf・m) です。(この工具のハンドルのグリップ部までの長さは0.2m (20cm)です。)

どちらも同じ9.8 N・m (1kgf・m) のトルクです。